

やまぎん アジアニュース

●釜山支店☎010-82-51-462-3281 ●青島支店☎010-86-532-85766222 ●大連支店☎010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所☎010-852-2521-7194



【大連支店】

「大連市における日本製商品販促活動とビジネスチャンスについて」

国家統計局による 2014 年度の中国全土の平均可処分所得は、20,167 元(@19.38 円、390,836 円)と前年比で年 10%程度、実質 8%の増加となっており、中国人の個人消費もそれに伴い増加していくことが見込まれます。春節(中国旧正月)時に来日した中国人観光客の「爆買い」や、日本に花見のために訪れる外国人の半数以上が中国人であったこと等、中国人の消費力の高さがニュースとなったことについては、まだ記憶に新しいのではないのでしょうか。

その背景には、「日本製」の信用力の高さがあることがよく言われています。食品を始め、調理器具、家電製品、医薬品・医療品等の日本製品の中国人からの信頼度は「ブランド力」のひとつとなっています。ここ大連市においても、飲食店、医療品店、衣料品店等日本製商品を取り扱う店舗がますます増えてきているように感じます。また、中国系企業の生産製品の方が半額程度で同様の商品が購入できるにも関わらず、富裕層だけでなく、一般層の中国人客でも賑わっている様相は、先に述べた中国全土における平均可処分所得水準の向上を実際に肌で感じるとともに、日本ブランド拡大の追い風にもなっているのではないのでしょうか。

今回は大連市における今後の日本製商品の販売拡大のチャンスともいえるイベントを紹介したいと思います。

●「MA-TSU-RI (日本式お祭り)」の開催について

開催日時 2015 年 6 月 13 日 (1 日間)

開催場所 オリンピック (オリンピック) 広場

本イベントは今年で 5 回目の開催となり、昨年までは大連市内中学校のグラウンドが会場となっていました。昨年が非常に盛況であったこと、及び、今年は前回のアジアニュースでご紹介した「日本商品大連地区巡回展 (開催期間は 6 月 13 日から 21 日)」と共催となり、昨年と比べ大規模となることが予想されることから、オリンピック広場での開催へと変更されました。

「MA-TSU-RI」は大連留学生社団 (日本から大連に留学している学生が主体の組織) が主催し、中国における若い世代に日本文化をより身近に感じてもらい、将来的に中国国内に日本文化をより広く深く浸透させていくことを目的として立ち上げられました。現在

ではこの考えに駐瀋陽日本国総領事館大連事務所や大連日本商工会等も後援する形となっており、日本文化並びに日本企業の PR の場として多数の日系企業が参加する大連市の一大イベントへ発展してきています。会場では、日本式飲食店の出店、縁日ブース等日本のお祭りに欠かせない出店を始め、日本製品(酒・焼酎等アルコール類、飲食品類、化粧品類、ケア用品、日用品類、健康食品類等々)の展示・販売も行われます。出店・後援する関係機関・会社なども年々増えており、中国国内にて試し販売や商品を PR するツールの一つとなっています。

● 「日本文化ウィーク」の開催について

開催日時 2015年6月19日～2015年7月5日(17日間)

開催場所 大連久光百貨店 1F 南門入口

本イベントは、日本文化をより深く、広く知ってもらい、日本商品の販売促進などを目的として開催されています。その中で「日本商品展」が開催されますが、6月19日から6月25日までを第1部、6月26日から7月3日までを第2部とし、利福国際集团有限公司(久光百貨店[中国国内を中心に展開する百貨店])としんせん館(中国国内に展開する日本商品を中心に扱うスーパーマーケット)が共催で行う日本商品物産展です。また、7月4日及び5日は、駐瀋陽日本国総領事館大連事務所と利福国際集团有限公司が主催で「日本観光展」が開催されます。

「日本商品展」について、第1部と第2部でそれぞれ商品を入れ替えて行い、より多くの日本商品を紹介・販売することを目的としています。開催期間中のブース運営(実演販売、販売管理、商品陳列等)は基本的には主催者側が行い、出展料(昨年開催時1団体500元程度)以外の費用についても主催者側が負担する形をとっており、試し販売・市場調査等が手軽に行えるというメリットがあります。

昨年度紹介させていただいた、「大連ジャパンプランド」は今年も3月21日、22日の2日間にわたり開催され、日系企業・地公体など計約30団体がブースを出店し、日本関連製品や日本食品の紹介・販売を行いました。また、同イベント会場内ステージでは、日本伝統文化である茶道・空手・剣道の演武が披露された他、日本のポップカルチャーのひとつとして「名探偵コナン」、アイドルグループ「チームしゃちほこ」が来連しショーを行いました。会場は日本人・中国人がおよそ半々くらいで埋め尽くされ、昨年を大きく上回る33,898人(2日間合計、昨年:28,447人)が来場し、同イベントは大盛況でした。



【賑わいをみせた「大連ジャパブランド」イベント会場の様子】

日本商品の販促を目的とするイベントは回を重ねるごとにその規模を拡大させ、より盛大になってきており、また主催者側関係機関も非常に協力的であるため、日本企業が国を超えて参加することへのハードルもますます下がってきています。大連市に限らず、中国進出後の企業 PR の場も年々整備・拡大されており、日本企業の中国におけるビジネスチャンスが広がっているのではないのでしょうか。山口銀行大連支店もこれらの関連機関との繋がりを活かし、中国進出を検討されている企業や各地域のみなさんのお役に立てるよう引き続き尽力して参ります。

以 上